

平成21年度 てしかが観光塾

参加募集のご案内 ～北海道てしかがから観光の未来を拓く～

「観光を機軸とした町づくり、そして、
インバウンド受入とマーケティング・アプローチ」

弟子屈町では、観光を機軸としたまちづくりに活躍する人材の育成を目的に、平成20年度には観光庁「観光カリスマ塾」を開催し、今年度はさらに内容の充実を図り「てしかが観光塾」として開催することになりました。

当該塾は、参加者がさまざまな問題・課題を共有し、観光カリスマの山田桂一郎さんや観光のまちづくりで全国で活躍している方々を講師に迎え、そのノウハウの伝授、ワークショップなどセミナー形式で集中的に行い、地域の観光振興を担う人材の育成を進めるものです。

また、各地域で活動されている方々の交流(ネットワークづくり)により、各地域で活躍する際の糧(知恵や力)となること。

また、塾生の活躍を通じ、少しでも観光立国を目指す国づくりに繋がることを期待しています。

観光関係者はもちろん、地方公共団体、観光のまちづくりに取り組んでいる皆さんのご参加をお待ちしています。

日 時 / 平成21年11月13日(金) 14:00～15日(日) 13:00

メイン会場 / 川湯ふるさと館 北海道川上郡弟子屈町川湯温泉2-3-40 Tel:015-483-2060

塾 長 : 弟子屈町長 徳永哲雄

副塾長 : 山田桂一郎氏 J T I C S W I S S 代表

清水 慎一氏 (株) J T B 常務取締役、立教大学 観光学部 特任教授

藻谷 浩介氏 DBJシンガポール株式会社シニアアドバイザー、(株)日本政策投資銀行 参事役

岩月 理浩氏 国土交通省 総合政策局総務課 企画官 (前北海道運輸局企画観光部長)

高宮 暖子氏 (社)日本観光通訳協会(JGA) 理事

日程(案) / 11月13日(金) = 開講式、基調講演、講座、交流会

11月14日(土) = 講座、公開講座、トークセッション、グループワーク

11月15日(日) = グループワーク、まとめ

募集人員 / 40人程度(先着順)

最寄駅等 / JR川湯温泉駅

最寄空港 / 釧路空港・女満別空港・中標津空港

受講料 / 5,000円(開催地までの往復交通費、宿泊費、食事等の実費は参加者負担)

弟子屈町民は無料

応募方法 / 別添の参加申込書に必要事項を記入し、下記、事務局までお申込みください。

締め切り / 10月23日(金)

申し込み先 / てしかがえこまち推進協議会事務局 弟子屈町役場 観光商工課内

〒088-3211 北海道川上郡弟子屈町中央2丁目3番1号

Tel:015-482-2940 Fax:015-482-5669 E-mail:ecomachi@masyuko.or.jp

平日9:00～17:00(土曜・日曜・祝日休業) Fax・E-mailは終日受付可

参加申込み受付後、別途、受付の確認とご宿泊等のご案内を送付いたします。

主催 / てしかがえこまち推進協議会・弟子屈町

共催 / (社)摩周湖観光協会・弟子屈町商工会・JA摩周湖農業協同組合

後援 / 国土交通省北海道運輸局・観光庁(予定)・NHK釧路放送局(予定)・北海道新聞弟子屈支局・釧路新聞社標茶支局・

日本経済新聞社釧路支局

1日目				カリキュラム
11月13日 (金)	時間			開講式
	13:30~14:00			
	14:00~15:00	60	1. 基調講演 「政権交代と日本の観光の現状」 講師：国土交通省 総合政策局 企画官 岩月理浩 氏	
	15:00~15:10	10	休憩	
	15:10~16:40	90	2. 講座 「スイスにみる観光の本質」 講師：観光カリスマ、JTIC SWISS 代表 山田桂一郎 氏	
	16:40~16:50	10	休憩	
	16:50~18:10	80	3. 講座 「持続可能な、そして、自立する地域を目指して」 講師：観光カリスマ、JTIC SWISS 代表 山田桂一郎 氏	
	18:10~18:20	10	休憩	
	19:00~20:15	75	参加者交流会	
2日目				
11月14日 (土)	9:00~10:00	60	4. 講座 「地域連携を活かした観光の仕組みづくり」 講師：観光カリスマ、JTIC SWISS 代表 山田桂一郎 氏	
	10:00~10:10	10	休憩	
	10:10~12:10	120	5. 講座 「地域主体のニューツーリズム」 講師：(株)JTB 常務取締役、立教大学 観光学部 特任教授 清水慎一 氏	
	12:10~13:00	50	昼食	
	13:00~14:00	60	6. 講座 「訪日外国人(インバウンド)の受入事例とマーケットアプローチ」 講師：(社)日本観光通訳協会 理事 高宮暖子 氏	
	14:00~14:10	10	休憩	
	14:10~15:40	90	7. 講座 「アジア市場からみた北海道と観光戦略」 講師：DBJシガポール株式会社シニアアドバイザー、株式会社日本政策投資銀行	
	15:40~15:50	10	休憩	
	15:50~17:20	90	8. トークセッション 「地域が価値残るための観光戦略」 講師：観光カリスマ、JTIC SWISS 代表 山田桂一郎 氏 講師：DBJシガポール株式会社シニアアドバイザー 藻谷浩介 氏 講師：国土交通省 総合政策局 企画官 岩月理浩 氏 講師：(社)日本観光通訳協会 理事 高宮暖子 氏	
	17:30~18:40	70	9. グループミーティング1 ~トークセッションを受けて~ 講師：観光カリスマ、JTIC SWISS 代表 山田桂一郎 氏	
	18:40~18:45	05	インフォメーション(終了)	
3日目				
11月15日 (日)	9:00~10:50	100	10. グループミーティング2 ~トークセッションを受けて~ 講師：観光カリスマ、JTIC SWISS 代表 山田桂一郎 氏	
	10:50~11:00	10	休憩	
	11:00~12:30	90	11. ふりかえり&まとめ 講師：観光カリスマ、JTIC SWISS 代表 山田桂一郎 氏	
	12:30~12:45	15	12. 閉講式(記念写真)	
	12:45		解散	

講師の都合等により、カリキュラムを変更することがあります。

平成21年度「てしかが観光塾」参加申込書

郵送の場合

〒088-3211 北海道川上郡弟子屈町中央2丁目3番1号

てしかがえこまち推進協議会事務局 弟子屈町役場 観光商工課内

「てしかが観光塾」担当あて

電子メールの場合

メールアドレス：ecomachi@masyuko.or.jp (件名を「てしかが観光塾」として下さい。)

FAXの場合

FAX 015-482-5669 てしかがえこまち推進協議会事務局あて

応募締切り：平成21年10月23日(金)

フリガナ 氏 名	
性 別・年 齢	男性 ・ 女性 ()歳
職 業(業 種)	
会社名または団 体名	
役 職 等	
住所または所在地 (自宅・勤務先)	〒
連 絡 先 (自宅・勤務先)	TEL: - - FAX: - - E-mail:
応 募 の 動 機	
「てしかが観光塾」 の開催は何で知り ましたか？	

なお、お申込み受付後、ご参加されるみなさんへ、参加受付の確認とご宿泊や交流会等のご案内を別途送付いたします。

講師プロフィール

【山田桂一郎(やまだ・けいいちろう)さん】 J T I C S W I S S 代表



1965年三重県生まれ、1987年からアルプス観光の玄関口、イスツェルマツ観光局で日本人対応インフォメーション、セールスプロモーションを担当。92年JTIC.SWISS設立、日本人向けに旅の相談や情報の発信を行っている。「世界のトップレベルの観光ノウハウを各地に広めるカリスマ」として、これまでのヨーロッパを中心とした環境保全(環境保全活動プログラム、環境教育、環境アセスメント等。また、海外在住者として初めて日本の環境省に登録された環境カウンセラーでもある)と世界各地におけるプログラム・ツアーの実施と観光・集客交流の事業化、マーケティングの経験を活かし、地域・観光振興(まちおこし・自立型地域経営、サービス向上、人材育成や中心市街地・商店街活性化等)に関する講演やセミナーを全国で開催。

現地では、ヨーロッパ・アルプス並びにスイス全土に渡る取材・撮影のコーディネーター、ライター、ビデオカメラマン、通訳としても活動。冬は、現地で唯一の日本人スキー教師、夏はハイキング、トレッキングガイドでもある。

また、日本国内でも地域振興・再生のコンサルタントとして様々な事業化を進め、多方面で積極的に活動を展開し、多くの実質的な成果と結果を残す。最近では、民間企業やNPO法人の他にも、多くの省庁や地方公共団体、行政団体の委員、プロデューサー、コーディネーター、アドバイザーを務め、大学や高等教育機関での講師も行っている。

【清水慎一(しみず・しんいち)さん】(株)JTB常務取締役、立教大学 観光学部 特任教授



1948年生まれ。東京大学法学部卒業。日本国有鉄道に入社、2004年6月に(株)ジェイティービー常務取締役(訪日ツーリズム推進担当)に就任。2005年6月に事業創造本部長に就任後、宇宙旅行・ロングスティプランなどの新商品やシニアサマーカレッジなどの地域交流ビジネスを打ち出す。

現在は「観光立国、地域活性化」を担当。2008年4月より立教大学観光学部特任教授「観光産業論」「観光交通論」などを講義。内閣府「地域活性化伝道師」、内閣官房地域活性化戦略チーム委員、総合技術会議専門委員、国土審議会計画部会『国土基盤専門委員会』委員、宮城県「宮城の将来ビジョン推進アドバイザー」、青森県新幹線開業対策推進本部アドバイザー、東北地方交通審議会委員、東北圏広域地方計画懇談会委員、ながさき歴史発見発信プロジェクト委員、全国産業観光推進協議会理事、スポーツ健康産業団体連合会理事、ロングスティ財団理事などとして活動し、地域活性化推進の牽引役として各地域のまちづくりのファシリテーター、全国各地のシンポジウム等の講師を務めるなど幅広く活躍中。

【藻谷浩介(もたに・こうすけ)さん】DBJシンガポール株式会社シニアアドバイザー、(株)日本政策投資銀行 参事役



1964年 山口県生まれ。平成合併前 3,200市町村の99.9%を私費で訪問し、地域特性や郷土史を把握。まちづくり、観光振興、産業振興、人口成熟問題などの諸分野で、全国で年間400回以上の講演をこなす。88年 東京大学法学部卒業後日本開発銀行(現日本政策投資銀行)入行、94年 米国コロンビア大学経営大学院(ビジネススクール)卒業(経営学修士=MBA)、同年(財)日本経済研究所調査局 研究員(派遣出向)、99年 日本政策投資銀行地域企画部 調査役、00年(社)日本青年会議所 まちなか創造推進委員会 年間アドバイザー、01年 国土交通省地域振興局、中小企業総合研究機構、中心市街地活性化推進室等の委員、徳山JC、豊橋JC、常総JC等の年間アドバイザー、02年 内閣府生活産業創出研究会委員、同観光カリスマ百選選定委員会委員、国土交通省 国際的拠点都市形成研究会委、同年~ 特定非営利活動法人(NPO)ComPlus地域経営支援ネットワーク理事、03年 日本政策投資銀行 地域企画部 参事役 内閣府「地域活性化伝道師」、中小企業庁「地域中小企業サポーター」、総務省「過疎問題懇談会」委員等も務める。

(著書)「IT革命とモバイルの経済学(東洋経済新報社 2000年)」、「自立する地域(ぎょうせい2000年)」、「中心市街地活性化のポイント(ぎょうせい 2001年)」、「クラスター戦略(有斐閣選書 2002年)」、「実測!ニッポンの地域力(日本経済新聞社 2007年)」など

【岩月理浩(いわつき・まさひろ)さん】国土交通省 総合政策局 総務課 企画官(前北海道運輸局 企画観光部長)



1967年愛知県生まれ。国土交通省総合政策局総務課企画官。東京大学法学部卒業後、国土交通省(旧運輸省)に入省。その後、沖縄勤務、アメリカ・シカゴにある日本政府観光局(JNTO)勤務、航空局、海事局、外務省、国土庁、内閣官房郵政民営化準備室、ビジット・ジャパン・キャンペーンを担当する国際観光課、北海道運輸局企画観光部長等を経て、本年7月から現職。

学生時代からの趣味は、北海道がきっかけとなった国内外の旅行。学生時代を中心に40カ国程度個人旅行した。

【高宮暖子(たかみや・あつこ)さん】(社)日本観光通訳協会(JGA) 理事



上智大学外国語学部英語学科卒業。大手IT企業グループにて学校向けコンピューターシステムの企画営業を経験後、国家試験・通訳案内士の資格を取得。現在フリーランスで観光通訳、イベント通訳、産業通訳、講演、インバウンドツーリズムのプロモーションを行い、地域活性化に繋がる地域発信型インバウンドの実現に努める。社団法人日本観光通訳協会(JGA)理事。

主な仕事実績

観光通訳：北海道、青森、東京、日光、鎌倉、九州全県、沖縄 イベント通訳、産業通訳：YOKOSO!JAPAN トラベルマート(2006, 2007, 2008, 2009)、Foodex(2007)、International Fashion Fair(2006, 2007, 2008, 2009)、香港上海銀行社員研修(2006)、九州風景街道シンポジウム・キーゲスト通訳(2007)、中部運輸局(ミシュラン記者同行)(2008)、オゾン協会世界大会in東京(2009)、メルセデスベンツ&マイク・ホーン・プロジェクト湘南自然学校探検ヨット見学会(2009)、東京モーターショー企業付通訳(2009)等。

講演・講義：富士通ガイドアカデミー(2003, 2007)、宇都宮大学国際キャリアセミナー(2008)、I J C E E主催・地域の魅力徹底研究セミナー(2008)、J G C 通訳案内士対象セミナー/東京・名古屋・京都(2008)、沖縄観光コンベンションビューロー主催・ボランティア通訳セミナー(2009)、下関市・ボランティア通訳セミナー(2009)、立教大学観光学部(2009)、北海道教育大学公開講座・市民がになう国際観光論(2009)